

「ながら見守り」で子供の安全を守ろう！

子供を犯罪被害から守るために

小中高校の休校措置が続く中、子供の安全を守るためには、子供だけの状態にならないことを基本とした、見守りの空白地帯を少しでも減らすための活動が必要とされています。

見守りの空白地帯を減らすためには

地域住民が一体となって、地域における見守り活動の担い手を増やすことが必要です。
そのためには、誰でも気軽に参加できる・一人でも始めることができる・無理なく続けることができる活動が適しています。そこで、「ながら見守り」活動が注目されているのです。

「ながら見守り」の具体例は？

ながら見守りとは、誰でも気軽にできることを基本に、日常生活や事業活動を行いながら、防犯の視点を持って見守りを行う活動です。

買い物、犬の散歩、ウォーキング、花の水やりなど、日常生活の中でも無理なく行える「ながら見守り」は、大人が子供を見守っている環境を示すことができ、犯罪を遠ざけることができます。



買い物をしながら



犬の散歩をしながら



ウォーキングをしながら

情報を手に入れよう

効果的に見守り活動を行うためには、不審者等の出没などに関する情報をタイムリーに入手することも重要です。

県警察では、見守り活動に役立つ情報を「ピーガールくん子ども安全メール」や「Yahoo! 防災速報」、「ツイッター」等を通じて配信しています。

神奈川県警察からメール配信中

登録者受付中



ピーガールくん子ども安全メール

身近な犯罪情報をメールで送ります。

YAHOO! 防災速報 JAPAN

iPhone 版



App Store からダウンロード

Android 版



ANDROID アプリ Google play



犯罪抑止対策室
Twitter